



茨城大学工学部日立キャンパス。1939（昭和14）年の多賀高等工業学校の創設に始まり、今日まで多くの技術者・研究者を輩出してきました。

## 高度技術者・研究者を育てる



茨城大学工学部  
旧 多賀工業専門学校



キャンパスは日立製作所創業の地である日立市にあり、日立グループへのインターンシップ、共同研究といった交流も盛んであるのが特色です。木々に囲まれた施設で、最先端の研究と移りゆく四季を身近に感じながら教育研究に取り組むことができる、地域に開かれたキャンパスです。（写真上・左・右：茨城大学 提供）



小平記念ホール

## 国際的に通用する技術者教育

茨城大学工学部は、1939（昭和14）年、日立製作所の協力により、官立高等工業学校「多賀高等工業学校」として設立されたのが始まりです。その後、「多賀工業専門学校」に改称され、1949（昭和24）年5月に「茨城大学工学部」となりました。全国の国立大学工学部の中でも規模が比較的大きく、5つの学科で工学分野のほとんどをカバーしています。

工学部がある日立キャンパスは日立市の中央部にあり、周辺には日立製作所や三菱重工などをはじめとした高度な技術力を有する企業や、国立の研究開発機構や企業の研究所等が点在しています。日立グループ企業や地域の企業とも積極的な連携を図り、毎年多くの学生がインターンシップを実施しています。卒業生の多くは技術者・研究者として活躍するなど、日本のモノづくり発展に貢献しています。



1952（昭和27）年頃の校舎  
（日立市郷土博物館 所蔵）



1954（昭和29）年頃の小平記念図書館  
（茨城大学 提供）

【住 所】 日立市中成沢町 4-12-1  
【 ☎ 】 0294-38-5004  
【 HP 】 <http://www.eng.ibaraki.ac.jp/>